

はじめ新報

Vol.
25

【編集・発行】
船田はじめ事務所
〒320-0047
栃木県宇都宮市一の沢1-2-6
TEL 028-666-8735
FAX 028-666-8736
URL <http://www.funada.org/>

はじめ新報をご覧の皆様、
お元気でお過ごしでしょうか。

この夏は観測史上最も暑い猛暑となりました。2つの高気圧が座布団のよう日本列島を覆つてしまつたことが原因と言われますが、背景には地球温暖化の進行が確実にあると思われます。CO₂排出削減のためのパリ協定を、各国とともに確実に進めることの重要性を痛感しました。また先日の西日本豪雨や北海道地震などで被災された方々にお見舞い申し上げます。夏の疲れは秋口に出るとも言われますので、皆様には十分にご自愛いただきたいたいと思います。

さて去る7月に閉会となつた通常国会は、昨年に引き続き「モリカケ」問題の再燃や、官僚の不祥事などに明け暮れ、政策論争が十分に行われたとは言えませんでした。アメリカの保護主義に端を発する貿易戦争や北朝鮮の非核化への対応、アベノミクスの地方への進展や出口政策のあり方など、国内外の重要な課題に対する議論は、残念ながら中途半端に終わりました。「何でも反対」の野党の姿勢も良くありませんが、安倍政権としても真相究明や再発防止に踏み込めていないことは反省材料です。

さらに自民党内では自浄能力が不足勝ちな点が気になります。最近は党内で物が言えない雰囲気があ

なしにすることも可能なはずでした。来年秋に消費税アップを控えており、国会自ら身を切る努力もしないのは、有権者に申し開きが立ちません。やむなく私は棄権しましたが、「おかしい」と思っていた与党議員たちが誰も追隨しなかつたこそ、今の自民党の体質を表しています。

また最近安倍総理は、自民党憲法改正案を国会に提出するとの意向を示しましたが、自民党だけで改憲議論を先行することは、大変厳しい状況です。仮に与党だけで審議を進め、国会発議に漕ぎ着けたとしても、国民投票で否決されかねません。できるだけ多くの政党、野党第1党も巻き込んだ議論にならなければ、改憲は不可能です。慎重な対応が求められます。

さて皆様がこの文章を読んでいたいている頃は、自民党総裁選挙真っ只中か新しい総裁が決まっていました。私の周囲でも安倍3選支持が多いのですが、ドイツのメルケル首相に次ぐG7の顔であり、外交面で優れたものがあります。またアベノミクスの出口戦略をどうするかでは、なお安倍政権の流れを急変させる必要はないと思います。しかしながら、これまで以上に官邸の力が強くなりすぎ、官僚が萎縮や付度をせず、党内民主主義が

り、国民世論を敏感に汲み取る能力がなくなつてきました。世論からどんどん離れてしまつては、来年の統一地方選挙や参議院通常選挙で苦戦することが避けられないのではないかと憂慮しています。

通常国会の終盤には、突然参議院議員選挙定数の6増案が自民党から提出されました。既に合区になつた地域から県の代表が出られないことのないよう、比例区において別枠を設けて、全体の定数を増やすものです。しかしそうならば比例区の定数を減らして、少なくとも増減なしにすることも可能なはずでした。来年秋に消費税アップを控えており、国会自ら身を切る努力もしないのは、有権者に申し開きが立ちません。やむなく私は棄権しましたが、「おかしい」と思っていた与党議員たちが誰も追隨しなかつたこそ、今の自民党の体質を表しています。

また最近安倍総理は、自民党憲法

改正案を国会に提出するとの意向

を示しましたが、自民党だけで改憲議論を先行することは、大変厳しい状況です。仮に与党だけで審議を進め、国会発議に漕ぎ着けたとしても、国民投票で否決されかねません。できるだけ多くの政党、野党第1党も巻き込んだ議論にならなければ、改憲は不可能です。慎重な対応が求められます。

さて皆様がこの文章を読んでいた

いたいている頃は、自民党総裁選挙

真っ只中か新しい総裁が決まって

いました。私の周囲でも安倍

3選支持が多いのですが、ドイツの

メルケル首相に次ぐG7の顔であ

り、外交面で優れたものがありま

す。またアベノミクスの出口戦略を

どうするかでは、なお安倍政権の流

れを急変させる必要はないと思いま

す。しかししながら、これまで以上

に官邸の力が強くなりすぎ、官僚が

萎縮や付度をせず、党内民主主義が

り、国民世論を敏感に汲み取る能力

がなくなつてきました。世論からどん

んどん離れてしまつては、来年の統

一地方選挙や参議院通常選挙で苦

戦することが避けられないのでは

ないかと憂慮しています。

通常国会の終盤には、突然参議院

議員選挙定数の6増案が自民党か

ら提出されました。既に合区になつ

た地域から県の代表が出られない

ことのないよう、比例区において

別枠を設けて、全体の定数を増やす

ものです。しかしそうならば比例区

の定数を減らして、少なくとも増減

なしにすることも可能なはずでした。

来年秋に消費税アップを控えて

おり、国会自ら身を切る努力もしな

いのは、有権者に申し開きが立ちま

せん。やむなく私は棄権しましたが、「おかしい」と思っていた与党議員たちが誰も追隨しなかつたこそ、今の自民党の体質を表しています。

また最近安倍総理は、自民党憲法

改正案を国会に提出するとの意向

を示しましたが、自民党だけで改憲議論を先行することは、大変厳しい状況です。仮に与党だけで審議を進め、国会発議に漕ぎ着けたとしても、国民投票で否決されかねません。できるだけ多くの政党、野党第1党も巻き込んだ議論にならなければ、改憲は不可能です。慎重な対応が求められます。

さて皆様がこの文章を読んでいた

いたいている頃は、自民党総裁選挙

真っ只中か新しい総裁が決まって

いました。私の周囲でも安倍

3選支持が多いのですが、ドイツの

メルケル首相に次ぐG7の顔であ

り、外交面で優れたものがありま

す。またアベノミクスの出口戦略を

どうするかでは、なお安倍政権の流

れを急変させる必要はないと思いま

す。しかししながら、これまで以上

に官邸の力が強くなりすぎ、官僚が

萎縮や付度をせず、党内民主主義が

り、国民世論を敏感に汲み取る能力

がなくなつてきました。世論からどん

んどん離れてしまつては、来年の統

一地方選挙や参議院通常選挙で苦

戦することが避けられないのでは

ないかと憂慮しています。

通常国会の終盤には、突然参議院

議員選挙定数の6増案が自民党か

ら提出されました。既に合区になつ

た地域から県の代表が出られない

ことのないよう、比例区において

別枠を設けて、全体の定数を増やす

ものです。しかしそうならば比例区

の定数を減らして、少なくとも増減

なしにすることも可能なはずでした。

来年秋に消費税アップを控えて

おり、国会自ら身を切る努力もしな

いのは、有権者に申し開きが立ちま

せん。やむなく私は棄権しましたが、「おかしい」と思っていた与党議員たちが誰も追隨しなかつたこそ、今の自民党の体質を表しています。

また最近安倍総理は、自民党憲法

改正案を国会に提出するとの意向

を示しましたが、自民党だけで改憲議論を先行することは、大変厳しい状況です。仮に与党だけで審議を進め、国会発議に漕ぎ着けたとしても、国民投票で否決されかねません。できるだけ多くの政党、野党第1党も巻き込んだ議論にならなければ、改憲は不可能です。慎重な対応が求められます。

さて皆様がこの文章を読んでいた

いたいている頃は、自民党総裁選挙

真っ只中か新しい総裁が決まって

いました。私の周囲でも安倍

3選支持が多いのですが、ドイツの

メルケル首相に次ぐG7の顔であ

り、外交面で優れたものがありま

す。またアベノミクスの出口戦略を

どうするかでは、なお安倍政権の流

れを急変させる必要はないと思いま

す。しかししながら、これまで以上

に官邸の力が強くなりすぎ、官僚が

萎縮や付度をせず、党内民主主義が

り、国民世論を敏感に汲み取る能力

がなくなつてきました。世論からどん

んどん離れてしまつては、来年の統

一地方選挙や参議院通常選挙で苦

戦することが避けられないのでは

ないかと憂慮しています。

通常国会の終盤には、突然参議院

議員選挙定数の6増案が自民党か

ら提出されました。既に合区になつ

た地域から県の代表が出られない

ことのないよう、比例区において

別枠を設けて、全体の定数を増やす

ものです。しかしそうならば比例区

の定数を減らして、少なくとも増減

なしにすることも可能なはずでした。

来年秋に消費税アップを控えて

おり、国会自ら身を切る努力もしな

いのは、有権者に申し開きが立ちま

せん。やむなく私は棄権しましたが、「おかしい」と思っていた与党議員たちが誰も追隨しなかつたこそ、今の自民党の体質を表しています。

また最近安倍総理は、自民党憲法

改正案を国会に提出するとの意向

を示しましたが、自民党だけで改憲議論を先行することは、大変厳しい状況です。仮に与党だけで審議を進め、国会発議に漕ぎ着けたとしても、国民投票で否決されかねません。できるだけ多くの政党、野党第1党も巻き込んだ議論にならなければ、改憲は不可能です。慎重な対応が求められます。

さて皆様がこの文章を読んでいた

いたいている頃は、自民党総裁選挙

真っ只中か新しい総裁が決まって

いました。私の周囲でも安倍

3選支持が多いのですが、ドイツの

メルケル首相に次ぐG7の顔であ

り、外交面で優れたものがありま

す。またアベノミクスの出口戦略を

どうするかでは、なお安倍政権の流

れを急変させる必要はないと思いま

す。しかししながら、これまで以上

に官邸の力が強くなりすぎ、官僚が

萎縮や付度をせず、党内民主主義が

り、国民世論を敏感に汲み取る能力

がなくなつてきました。世論からどん

んどん離れてしまつては、来年の統

一地方選挙や参議院通常選挙で苦

戦することが避けられないのでは

ないかと憂慮しています。

通常国会の終盤には、突然参議院

議員選挙定数の6増案が自民党か

ら提出されました。既に合区になつ

活動報告



栃木県精神衛生協会主催の「ここごろの絵画・書道展」。色彩も明るく、緻密な絵画や、力強い書が多く展示されていました。



平成研究会セミナーとパーティです。副会長の私も乾杯の音頭を取りました。良識の集団として、また闘う集団として新たな一步を踏み出しました。



栃木県腎臓病患者友の会の請願書を受け取りました。最終的には腎臓移植に頼らなければなりませんが、その恩恵を受けられているのはごく一部の方々。患者さんたちの高齢化が新たな問題になっています。



高校生未来会議に出席しました。今回のテーマは被選挙権引き下げについてです。共通の土俵作りなので超党派的に取り組まなければなりません。



城山地区の恒例イベント、孝子桜のお祭りです。間前が満開だったので、縁が大分入ってしまいましたが、これも風情があります。



スカイスポーツ議員連盟の会長として有明防災公園で行われたイベントに参加しました。まずは熱気球に試乗。次はアンカーなしで1000メートルまで乗ることを約束しました。



外務省飯倉公館にて、JICAボランティアの皆さんとの懇談会が開かれました。青年海外協力隊をはじめ途上国の民生の改善のため、汗を流していただいている皆さんです。



須賀神社天王祭、塙田陸会神輿渡御です。熱中症予防に十分に配慮しながらの暑い一日でした。



全国ジュニアゲートボール大会が熊谷市で開催されました。台風接近の中でしたが、ドームのお陰でプレーすることができました。数日前に日本一の41.1°Cという気温を記録した熊谷ですが、比較的涼しく助かりました。



悲願であった芳賀・宇都宮LRT起工式。超高齢化社会、コンパクトシティ時代の公共交通のモデルとして作ってよかったですと思われるよう、さらなる努力が必要です。



毎年恒例の宇都宮花火大会です。始まる前に実行委員会の皆さんを激励しました。今年で12回目を迎えるこのイベントは市民の間にも定着しました。私も強力にサポートして参ります。



栃木県造園建設業協会若手主催フォーラムin足尾が行われました。17回目を数える植樹には多くの子どもたちも参加しています。環境を守ることの大切さを肌で感じ行動する良い機会となっています。



第33回栃木県ゲートボール選手権大会。県内各地からの精鋭48チームが参加する最大のイベントです。4年後の栃木国体での公開競技の準備も進んでいます。



陽北支部後援会の夕涼みの会です。23回目を数え多くの仲間たちが支えてくれています。ゲリラ豪雨で開催が危ぶまれましたが、幸い雨も止み、かえって涼しい中で行うことができました。



「国民投票運動としてのテレビCMについて公平なルールを求める議員連盟」が発足し議連の会長となりました。公平公正であるべき国民投票を目指していきます。



青年の会主催のボウリング大会。子供たちを含めて160人近い方にご参加いただきました。子供たちには夏休みの良い思い出になったことでしょう。



上三川サンフラワー祭りに参加しました。炎天下にも関わらず一齊に咲きほこる向日葵の美しさ、力強さに元気づけられました。



陽北支部後援会の夕涼みの会です。23回目を数え多くの仲間たちが支えてくれています。ゲリラ豪雨で開催が危ぶまれましたが、幸い雨も止み、かえって涼しい中で行うことができました。



「宮ミヤラジ」にお招きいただきました。少し緊張しましたが、政治活動だけでなく趣味の天文学についても楽しくお話をさせていただきました。



はじめ俱楽部女性の会の新春の集いには多くの皆様が集ってくれました。今年の恒例コスプレは「西郷どん」でした。



平成30年新春の集いに今年多くの支持者の皆様にお越しいただき、お陰様で盛大に開催することが出来ました。これからも「ものがいえる政治」を目指して頑張ります。

◆これからの行事 「はじめ俱楽部のつどい」

日 時: 平成30年11月12日(月曜日)
午後6時30分開場 午後7時開演
場 所: 宇都宮市文化会館 小ホール
入場料: 1,000円
講 師: 俳優・旅人・アーティスト
関口知宏 さん
演 題: 「旅~ふれあい~」
主 催:はじめ俱楽部女性の会

ご質問、募集に関するお問い合わせは
「船田はじめ事務所」までお願い致します

【船田はじめ事務所】

●住 所 宇都宮市一の沢1-2-6 ●TEL 028-666-8735 ●FAX 028-666-8736
●URL <http://www.funada.org> ●e-mail fnd-info@funada.org